

# 大河原 ロータリークラブ会報

会長：岡崎 隆 副会長：佐々木由美子 広報・IOC 委員長：津田 政行  
幹事：庄司 大 副幹事：鈴木 孝典 副委員長：中山 雅之  
委員：櫻井 淳一



2022~2023年度  
国際ロータリーのテーマ

イマジン  
ロータリー  
IMAGINE  
ROTARY

2022~2023年度IR会長 ジェニファー・ジョーンズ  
国際ロータリー第2520地区 天 沼 久 純  
2022~2023年度ガバナー

例会日：毎週木曜日 12時30分 例会場：和洋亭ぶざん 柴田郡大河原町字新南 25-18 TEL 0224-51-1113

## 会長あいさつ

会長 岡崎 隆

### 2022年9月15日(木) 第2613回 例会



皆様こんにちは！

めっきり秋めいてまいりました、朝晩気温も下がってきておりますので体調管理には十分気を付けてお過ごしください。

また、年間行事にありますとおり9月4日の日曜日に盛岡グランドホテルに於きまして開催されました2520地区クラブ会長フォーラム並びに分科会、懇親会に参加してきましたことをご報告申し上げます。

会長フォーラムでは菅原裕典RI研修リーダーの講演とRLI方式による活発な意見交換がおこなわれ、分科会ではDEIについて10人がテーブルを囲んでの意見交換が約一時間行われ、D (Diversity・多様性) E (Equity・公平さ) I (Inclusion・インクルージョン) への理解を深めてきたところです。

その後、コロナ禍の中でも盛大に懇親会が行われました。今年度のガバナーは本当にお祭りごとが好きなんだなあ実感したところです。

さて、9月の1日の例会時の会長挨拶で唐突ですが大河原中学校のグラウンドの草刈り清掃活動を提案させていただいたところ本日例会終了後に十数名の会員の参加をいただくことに感謝申し上げます。また突然ですが、会長フォーラムの懇親会時に村田の小川会長に今回の取り組みをお話ししたところ、ぜひ村田クラブとして参加したいということでこの後の清掃活動は2クラブの合同となったことも突然ですがご報告申し上げます。この草刈り清掃活動は9月の24日に開催される郡中体連新人大会サッカーの会場となり、村田中学校、大河原中学校も参加することから直前のこの活動は学校にとっても非常に喜ばれることで、今後も社会奉仕委員長の佐藤克美さんと青少年奉仕委員長の佐藤能文さんと相談しながら年次計画になくとも様々な新しい取り組みをしていきたいと考えておりますので会員の皆様のご理解をよろしくお願いいたします。以上会長挨拶と致します。

## 2022年9月29日(木) 第2614回 例会

皆様こんにちは！

今例会を持ちまして、お弁当形式の縮小例会が終了し、10月6日の例会からは理事会で決定した通りウィズコロナの中で通常例会へ戻ることと致します。

感染も落ち着く方向が見えてきておりますので、なお感染防止に努めながら例会を開催していきたいと考えます。

また、9月の15日の例会終了後には大河原中学校のグラウンドの草刈り清掃活動に村田クラブからは小川会長はじめ大沼所左衛門などの参加をいただき併せて20名のご参加で約一時間ちょっとのハードな作業でしたが無事グラウンドの整備ができたことをご報告申し上げます。

当日の写真資料を3つに分けて今皆さんにご覧いただいておりますが、大変暑い日でまた、以前に刈り取った大量の草も発酵し熱を持った状態で積まれたものも全部今回の活動で袋詰めになりました。猛暑との闘いでもありダイエットを決意した会員もおられたと思います。終了後には不在の校長に代わって大森教頭の方から御礼、感謝のご挨拶をいただきました。

9日後におかげさまを持ちまして、9月24日土曜日前日の大雨の影響もグラウンド整備のおかげで最小限に抑えられ郡中体連新人戦が無事に開催されました。

残念なことに大河原中学校、村田中学校サッカー部の子供たちははつらつとプレーをしておりましたが共に初戦で敗退してしまいました。来年5月の中体連の本番でリベンジしてほしいと思います。以上会長挨拶とさせていただきます。

## 2022年10月6日(木) 第2615回 例会

皆様こんにちは！

本例会より通常例会に戻り、会場の飾りつけも賑やかに日常を取り戻しつつあることを実感できる日となりましたね。

さて月初めの例会ですので誕生日・結婚記念日をお迎えになる会員を紹介いたします。まず誕生会員10日 佐藤能文会員・16日2名 武藤茂会員、中山雅之会員・26日 庄司大会員誕生日おめでとうございます。

次に結婚記念会員2日 八島幸夫会員・3日 津田政行会員・9日 日下潔会員・そして私岡崎が28日でございます。おめでとうございます。

さて、頃なの感染状況が県内でも収束に向かう傾向がみられておりますが、経済状況はますます悪化の一途を辿っており、マスク等でもでも倒産件数の増加等が日々報道されております。このような時こそクラブ内に留まらずロータリアンとして知恵を結集し経済対策、物価高対策にスクラムを組んで取り組むことが大切であると考えますので今後様々な会員の皆様からのお知恵を賜りたいと考えておりますのでご協力をお願い申し上げます。

また、親や家族の扶養下にある子どもたちにとってもコロナ禍での貧困問題はより深刻度を増しております。コロナ禍以前は相対的な表に出ない貧困が問題視されておりましたが、現在では絶対的な貧困状態にある子どもの増加が目立つようになり、子どもたちへの食の支援というものが必要ではないかと強く考えるようになっております。

青少年奉仕委員会を中心とした各奉仕委員会と協議し理事会等を経てこの子どもたちへの食の支援を現実化していくことも今年度のクラブの活動に追加できたらと考えております。今後は計画の進捗が図れますように皆様にご協力を求める場面もあろうかと思っておりますので宜しく願いいたします。

最後に2024-2025の会長候補の選定のために近く幹事の方からパスと官庁会議のご案内が参りますので宜しく願い致します。

クリスマスの家族親睦会での詳細についても近く理事会を開催したと思っておりますので重ねて宜しく願いいたします。以上会長挨拶と致します。



2022-2023年度岡崎会長庄司幹事年度の大河原RC職業奉仕委員長を務めさせていただく藤江です。今年度は先ほど青少年委員会委員長を務める佐藤能文会員を副委員長に櫻井俊寛会員を委員として3名のメンバーになります。宜しく願いをいたします。

今日は2つのことを話したいと思います。  
一つは職業奉仕ということについて理解を深めようです。

1つは今年度の職業奉仕委員会としての活動計画  
スピーチの機会をいただきましたので職業奉仕について私のわかることをまとめておつたえしようよしましたが間違っただけをお伝えしてはいけないと資料を引っ張り出してまとめようと致しましたが、今は印刷物としての資料は2000年で終了していますがスマホやパソコンのネットでたくさん探せますので例会も従来通り再開したとはいえ、個人として取り組むことはできますが、おおがわらクラブとしての職業奉仕プロジェクトなど対外的なことは無理な現状ですので、将来に向けて立ち止まり考えるひと時を持っていただけたらと思う次第です。

2つ目のお話、今回は今年度の活動方針ということでしたので委員会としての活動計画についてお話しします。毎月届くロータリーの友P6にこのロータリーとはとロータリーの目的は私が知る限り入会してからずっと掲載されている記事ですが、ロータリーの発足時点から職業人のあつまりであること、その親睦を深め大きな広がりとなるなかで、自己の職業を通じて道徳的な倫理観を高め社会に奉仕することを目的とする倫理感を持った運動の一員である私たちの行動の指針として考えられたのが4つのテストだと考えますので会員各位の中に十分しみこむように、今年度は例会の時に月に1回は唱和したり歌を歌うなどを取り入れていきたいと思いますがいかがでしょうか？

不易流行という言葉があります。

2020年わたくしの会長年度からコロナ感染症が蔓延し、今年度も今回がやっと通常例会が開催、対面で会食もできてですが、今後も対面しての例会が良いとは思いますがオンライン例会や研修会など新しいものを取り入れて変化発展していくとは思いますが。しかし職業奉仕その他行動するときの指針としてのロータリー4つのテストはロータリー活動を継続する中本質的なものとして受け継がれていくと考えています。

ご清聴ありがとうございました。